誕生おめでとう（六月三十日まで届出分・敬称略）

住所	保護者	性別	出生児
栫岡	福岡　悟	男	磨那斗
菱田一六六九-四	吉村　英貴	男	暖大
神領二三七五-四	島本　麗美	男	海和
栗之峰	吉水　伸一	女	彩華
加治木堀	末吉　豪	男	克己
神領二一三五	湯淺　洋	男	耀
永吉六六七六-二	吉本　一祝	男	綾真
横町	内田　一郎	女	優花
菱田三四六六	宮里　明彦	男	誠也
神領二一四二-三	末弘　洋一	女	惠莉香

ごめい福をお祈りします。

香典返しとして、次の方々が大崎町社会福祉協議会に寄付をしてくださいました。故人のごめい福をお祈りします。

（六月三十日まで届出分・敬称略）

住所	寄付者	故人	年齢
高尾	竹井　雅彦	（亡母）アヤ子	64歳
町東	日高　好規	（亡母）千里子	74歳
平良上	平山　盛幸	（亡母）ホシ子	76歳
馬場上	中島　アヤ	（亡夫）俊英	76歳
西迫	柳原　昭雄	（亡妻）貞子	75歳
栗之峰	久保　タシ	（亡夫）正則	87歳
浜田	東條　武久	（亡妻）マスエ	59歳
中沖中	木佐　ミチ	（亡夫）金蔵	83歳
中沖東上	石峯キクヨ	（亡夫）實	88歳
上仮宿	鶴田　久枝	（亡母）新原タツエ	81歳
岡別府	市來　政信	（亡母）ノシ	87歳
中持留	原田　ミチ	（亡夫）重夫	79歳
浜ヶ原	青木　賢盛	（亡父）與之助	97歳
地応寺	長重　逸郎	（亡母）フクエ	90歳
上別府	本西トシ子	（亡夫）正信	68歳
中四塚	枦山　エミ	（亡夫）弘己	78歳

薩摩郷句　三條風雲児　選

兼題『痛て』

上村牛歩

痛て治療もせんけや疼っ酷で虫歯
（唱）総入歯の衆がうらやまし言っ

北村虎王

痛て足しゅば正座と努めた嫁御貰れ
（唱）二晩三晩のさん仲人

西ノ園ひらり

辞めたなあ嬉し招待じゃが痛て出費
（唱）素手をうっ振っ行っわけいかじ

枦山しげ子

慰安旅行サーズを罹るっ痛てめ遭っ
（唱）日本な今んとこじゃ大丈夫

浜口あぐり

親ん見栄まだチョンの子い痛ん胸
（唱）小言っ言たや娶ろおとはせじ

大崎短歌会

兼題『雨』

雨よ降れ　派手なチェックの　傘を手に
若葉の道を　しばしリハビリ
餘利野靜子

さかのぼる　若鮎の二尾　吹き降りに
トレーニングの　少年ふたり
大和てるみ

雨よ降れ　雨雨ふれふれ　母さんが
お迎えに来た　傘が恋しい
宮原　のり

雨続き　摘み遅るらん　二番茶を
炒る息ら思う　国分の空に
中崎ハナエ

五月雨に　うながされしか　あじさいの
今朝生き生きと　開きそめたり
内田チドリ

大崎俳句会

薫風や軽種馬駆ける志布志湾
折田スズ

初夏の風子犬車に一番乗り
三浦倫子

萍に寄り添ひ眠る池の鯉
山下初枝

水平線はるかにまるく磯あそび
二見淑子

日々摘みて朝餉を飾る莢豌豆
宮下のし

田の神を上座に据えし花見かな
内村美恵子

実梅落つ畑に立ちて妻想ふ
溝口　稔